

令和 8 年 8 月 17 日

国土交通省関東地方整備局

企画部

河川部

猛暑対策の取組を評価する試行工事を発注します。

～関東地方整備局で初めて猛暑対策の技術提案を求めます～

関東地方整備局発注の「R 8 江戸川右岸篠崎地先高規格堤防関連整備工事」において、関東地方整備局で初めて技術提案評価型 S 型で猛暑対策に資する技術提案テーマを設定し、競争参加者から、施工方法・施工計画の工夫による猛暑下での作業人員の縮減に関する技術提案を求めて評価する試行を実施します。

猛暑対策として、国土交通省直轄土木工事においては、発注段階における猛暑日を考慮した工期設定、熱中症対策に係る経費の精算、i-Construction 2.0 による遠隔施工の促進等を実施しています。一方、近年、夏の猛暑は厳しさを増し、今後も続くと想定されることから、厳しい作業環境に対応するため、地域の実情を踏まえ、最新の知見・技術を総動員した多様な働き方が必要となります。

このため、国土交通省直轄土木工事（港湾空港関係を除く。）の総合評価落札方式の技術提案評価型 S 型の技術提案において、猛暑対策に資する技術提案テーマを設定し、競争参加者から、施工方法・施工計画の工夫による作業環境の改善に関する技術提案を求める試行を今年度から開始しています。

本工事（R 8 江戸川右岸篠崎地先高規格堤防関連整備工事）は、猛暑日を含む通年で、現場打ちボックスカルバートを施工することから、猛暑下での現場作業に対して、作業人員の縮減対策の実施が必要となります。よって、猛暑期間での施工の効率化・省人化に関する工夫による作業員の猛暑下での作業人数の縮減に関する技術提案を求めることが有効であることから、猛暑対策の取組対策の試行として発注するものです。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局

電話：048-601-3151（代表） F A X：048-600-1375

（技術提案評価型 S 型について）

企画部 技術調査課 課長補佐 永瀬（ながせ） （内線：3256）

（工事内容について）

河川部 河川工事課 課長補佐 佐藤（さとう） （内線：3715）

試行工事の概要

- ・工 事 名：R 8 江戸川右岸篠崎地先高規格堤防関連整備工事
- ・入札方式：一般競争入札方式 技術提案評価 S 型（W T O）施工体制確認型
- ・工事種別：一般土木（経営事項評価点数 1200 点以上）
- ・工事場所：東京都江戸川区篠崎地先
- ・工 期：契約締結の翌日から令和 11 年 2 月 28 日
- ・工事概要：ボックスカルバート工 L=約 250m

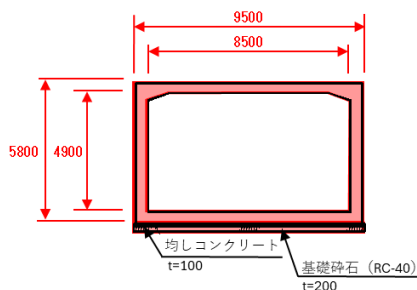
位置図



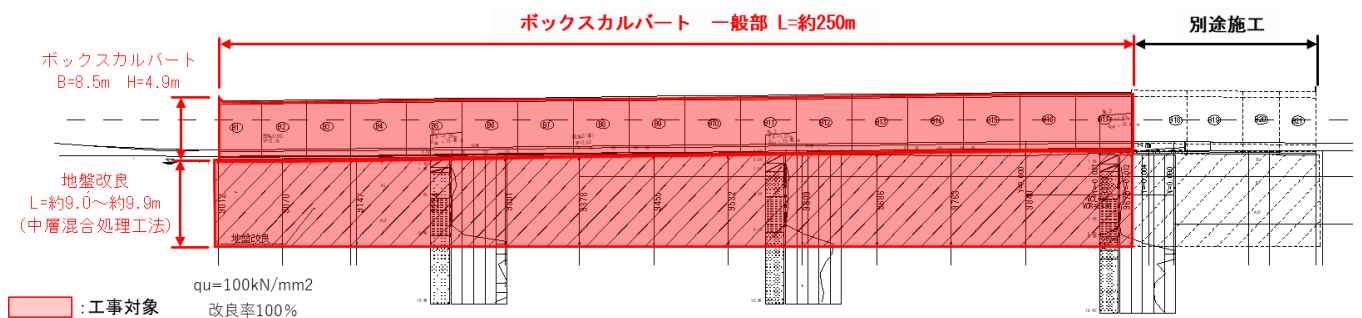
現地状況



横断面



縦断面



公告：R8.8.17

開札：R8.11.20

総合評価落札方式における猛暑対策の取組評価の試行概要 (技術提案の評価のポイント)

○評価項目

本工事（R 8 江戸川右岸篠崎地先高規格堤防関連整備工事）の施工にあたっては、現場打ちによるボックスカルバート施工をするものです。

2 ケ年に渡って猛暑期間（7 月～8 月）での施工が生じることが見込まれるため、猛暑下での作業に対して現場作業人員の縮減対策の実施が必要となります。

以上のことから、カルバート工に関する「猛暑期間での施工の効率化・省人化に関する工夫による作業員の猛暑下での作業人員の縮減に関する施工計画」を評価項目として求めるものです。

なお、施工時間の変更、勤務日数の変更、変形労働時間制の活用による労働時間配分等は提案の対象外とします。

○評価基準

猛暑期間(7 月～8 月)に縮減可能な作業員の屋外作業人数の縮減率※により評価します。

提案を実施しない場合の作業員の屋外作業人数も明示するものとし、提案による効果との比較が行えるようにすることとします。

提案による効果は客観的なデータに基づくものとし、算出根拠が提示されない場合は評価しません。

○評価方法

評価方法は、縮減率※により評価する数値方式とし、提出された提案のうち効果が最大の提案を満点(30 点)とし、最低限の要求要件を満たす効果の数値を8 点として評価します。

その他の競争参加者が提案した効果に応じて、それぞれの数値に応じ按分し評価し、最低限の要求要件に満たない提案は加點評価しません。

なお、最低限の要求要件は、縮減率※5 %とします。

○その他

落札者が技術提案で記載した提案内容は、精算時の費用計上の対象外となります。

※縮減率：「提案を実施しない場合の作業人数」の総計人数と、提案による「縮減される人数」の総計人数の割合。

総計人数とは、カルバート工に関する猛暑期間（R9・R10 の7～8 月の4 カ月間）の屋外作業人数。

(参考)

総合評価落札方式における猛暑対策の取組評価の試行について <https://www.mlit.go.jp/page/content/001999044.pdf>